

発信年月日：令和5年3月15日

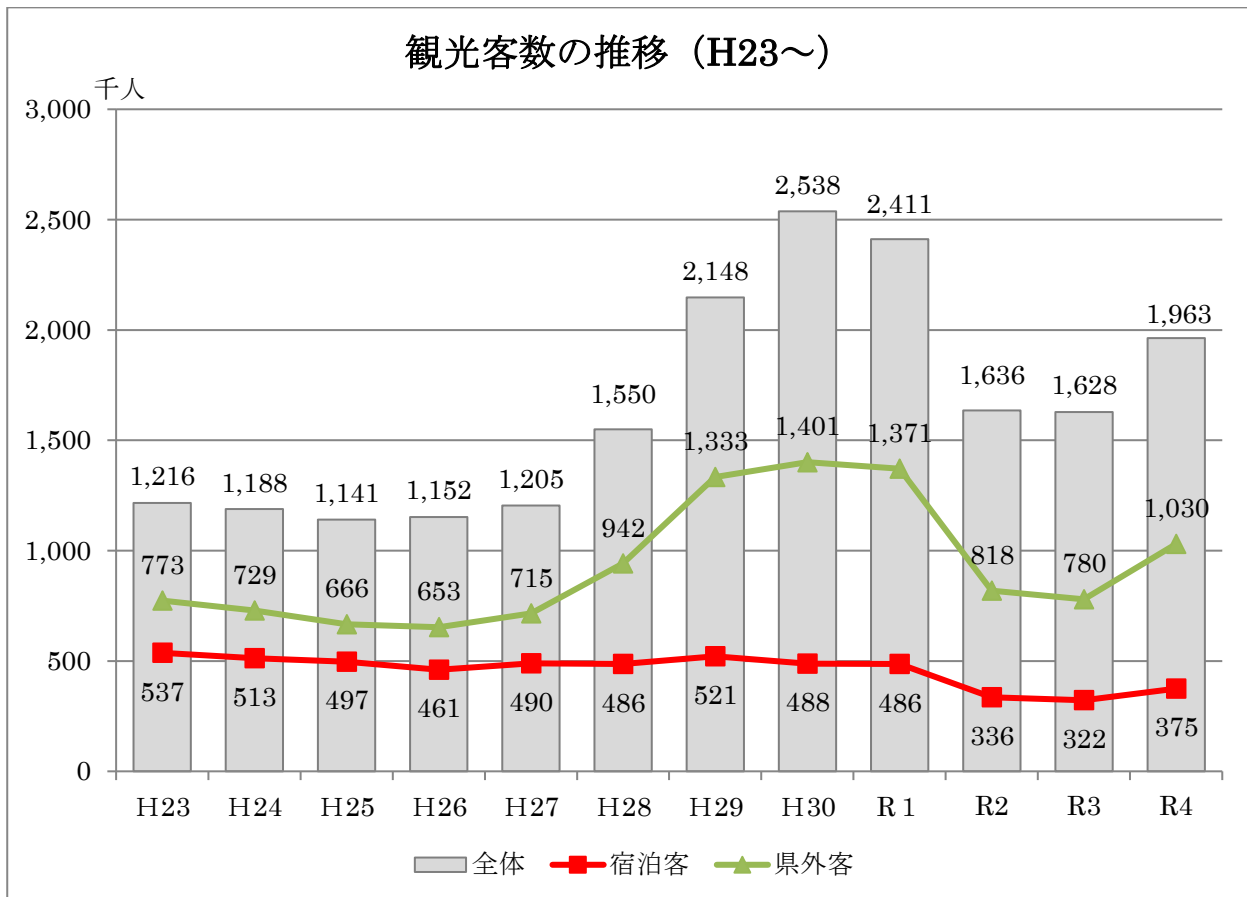
所属部課	課長	担当職氏名	連絡先 TEL 0837-23-1137 FAX 0837-22-6487
経済観光部 観光政策課	高橋 伸二	観光・スポーツ交流班 藤原 稜修	
件名	長門市の令和4年（2022年）の観光客数について		

このたび、長門市の令和4年（2022年）の観光客動態調査結果がまとまりましたので、下記のとおり概要を報告します。

記

1 観光客数の動向について

令和4年（1月～12月）の観光客数は1,963,162人で前年から334,861人の増（20.6%）となりました。また、宿泊者数は375,175人で、前年から53,281人の増（16.6%）となりました。



《特記事項》

【総括】

令和4年は、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症による影響を受けつつも、主要な観光地における観光客数の顕著な回復により、コロナ下以降初めて観光客数が前年を上回る結果となった。観光地全体としても観光客は概ね増加傾向で、宿泊客数も対前年比116.6%となり、本格的に観光客回復の兆しが見られる。

【居住地】

前年は、平成17年の合併以降初めて県内観光客が県外観光客を上回る結果となったが、今年度は県外観光客の比率が上昇、再び県内観光客を上回り、九州をはじめ中国地方以外からの観光客の往来も多く見られる傾向となった。

【地域別】

青海島・仙崎地域、湯本地域、俵山地域、油谷・日置地域では、前年比が軒並み110%以上となり、三隅地域では前年大幅回復の影響もあり92%にとどまったものの、市内地域全体で高水準となった。

【観光施設別】

長門湯本温泉やセンザキッチンではコロナ禍以前の観光客数を上回るなど、本市で特に観光客数の多い観光地において全体的に増加傾向が見られ、結果として観光客数全体の回復に寄与する結果となった。

また、前年に引き続き、アウトドア関連施設についても、コロナ禍で加速したキャンプ需要による好調を維持しており、千畳敷高原キャンプ場や伊上海浜公園オートキャンプ場では前年を更に上回る集客となった。

【その他】

前年に続いて大規模の誘客イベントは行うことができず大きな集客には至らなかったが、一部の市内イベントが3年ぶりの開催となるなど、来年度開催に向けて良い兆しとなった。

外国人宿泊客は前年に続き低水準となった。

2 観光客数の推移について

(1) 日帰り・宿泊別、県外・県内別

(実人数)

区分	R4	R3	増減	対前年比
観光客数	1,963,162 人	1,628,301 人	334,861 人	120.6%
日帰り客	1,587,987 人	1,306,407 人	281,580 人	121.6%
宿泊客	375,175 人	321,894 人	53,281 人	116.6%
県外客	1,030,096 人	780,457 人	249,639 人	132.0%
県内客	933,066 人	847,844 人	85,222 人	110.1%

(2) 主な観光地・イベント

(のべ人数)

区分	R4	R3	対前年比
青海島・仙崎地域	844,558 人	718,345 人	117.6%
湯本地域	561,258 人	495,188 人	113.3%
俵山地域	187,739 人	170,644 人	110.0%
三隅地域	67,348 人	73,173 人	92.0%
油谷・日置地域	930,611 人	699,338 人	133.1%
観光客誘客イベント	7,000 人	0 人	-

(3) 月別宿泊者数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
R3	16,355	15,792	26,522	23,200	22,577	17,483
R4	21,052	13,654	27,604	29,938	38,562	30,270
前年比	128.7%	86.5%	104.1%	129.0%	170.8%	173.1%
7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
31,070	33,123	21,924	34,735	41,849	37,264	321,894
32,434	39,414	28,786	36,485	42,342	34,634	375,175
104.4%	119.0%	131.3%	105.0%	101.2%	92.9%	116.6%

(4) 外国人宿泊客

区分	H30	R1	R2	R3	R4
外国人宿泊客	11,193 人	9,411 人	1,066 人	228 人	881 人
対前年比	78.9%	84.1%	11.3%	21.4%	386.4%